

環境管理

ENVIRONMENTAL MANAGEMENT

2

月刊 環境管理 | 2016年2月号 | Vol.52 No.2
<http://www.e-jemai.jp>

昭和43年12月5日 第三種郵便物認可 第52巻2号 平成28年2月10日(毎月1日10日)発行
カバー写真: エコプロダクツ2015会場風景

エコプロダクツ 2015

Eco-Products 环保产品展览会

에코프로덕트

特集

エコプロダクツ 2015

「わたしが選ぶクールな未来」

Scubism

エコプロダクツ2015記念シンポジウム

わたしが選ぶクールな未来

— 2030年未来社会 こうしてつくる元気なニッポン —

●【特別講演】 プラチナ社会へのイノベーション — ビジョン2050の実現は視野に入った!

●【発題】 延長戦ではない未来へ挑むために2030年へのロードマップを描く

●【パネル討論】 わたしが選ぶクールな未来 — 2030年未来社会 こうしてつくる元気なニッポン

●第12回エコプロダクツ大賞を終えて

●わが社の“エコプロダクツ”



一般社団法人 産業環境管理協会
Japan Environmental Management Association for Industry

Kinnai

BRIDGESTONE

TORAY

TOYOB
Ideas & Chemistry

BACK
TO THE FUTURE

エコプロダクツ大賞推進協議会会長賞(優秀賞)

名称

日射遮蔽スライディング「オープンルーバー」

会社名・事業所名

YKK AP株式会社

出品者
アピール

住宅における開口部の熱損失は、夏季73%、冬季58%と非常に高い。その開口部の外部に「オープンルーバー」を設置することで、夏季の日射遮蔽と、冬季の日射熱取得の両方を、障子を引くだけの簡単操作で可能にし、冷暖房エネルギーを効果的に抑制する。また、すだれやよしずとは異なり、ルーバー間に85ミリの隙間を開けている為、日射遮蔽しつつ風をたくさん取込むことができ、かつ室内が暗くならないので昼間は照明器具の使用が不要であり、さらに永年使用が可能である為、毎年ゴミとして燃焼させることなくCO₂発生も抑えられる。

評価

開口部の外で日射熱を遮蔽することで室内温度の上昇を抑え、エアコンなど空調設備への依存を少なくし、快適な住環境を実現する上吊り引き戸形式のルーバーである。ルーバー障子の開閉により、夏の風通しや冬の日射を有効に利用でき、すだれや内部プラン等と比較して室内が薄暗くならず圧迫感もなく、快適な部屋を保つことができる。主材料は製造時に発生するアルミニウム端材等をリサイクルするなど、省エネ・省資源と利便性の両立を実現している。自然の風や太陽を利用し地球温暖化の防止に寄与する優れたエコプロダクツである。



審査委員長特別賞(奨励賞)

名称

アーバン・シードバンク

会社名・事業所名

株式会社 環境ビジネスエージェンシー

出品者
アピール

休眠地域資源を活用した新たな都市緑化市場の創造と、希少となった日本の在来性植物保全～市街地生物多様性確保の取組との両立を実現する「アーバン・シードバンク」は、地域性在来種苗による緑化を12年間実施してきた(株)ゴバイミドリのノウハウと、10年間全国各地で放置林再生事業を営んできた当社およびNPO環境リレーションズ研究所の里山ネットワークとを活用してプロデュースするCSV型緑化商品。放置された真っ暗な荒廃里山の地中には、かつて自生していた地域性在来植物の種が沢山眠る。これら種集団「シードバンク」から育てた苗を寄せ植えした「アーバン・シードバンク」緑化ユニットで都市を緑化し、里山地方に資金と人を流す。

評価

荒廃里山の地中には、「シードバンク」と呼ばれる、従来その里山に生えていた地域性在来植物の種の集団が存在する。このシードバンクから育てた苗を寄せ植えした「アーバン・シードバンク」緑化ユニットを都市の緑化に使うことで、都市は緑や生物で潤い、

里山地域にはその利益が還流する。こうした取組により、荒廃里山の手入れ再開や「シードバンク」など未利用資源の有効活用が期待される点、従来、都市緑化で使われてきた外来植物を在来植物に替えることで都市の生物多様性の向上に寄与する点を評価した。

